

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 情報 科目 情報Ⅰ

教科： 情報 科目： 情報Ⅰ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当：（ 1 組：宗藤 ）（ 2 組：宗藤 （ 3 組：宗藤 （ 4 組：宗藤 ）（ 5 組：宗藤 ）

使用教科書：（ 実教出版 「情報Ⅰ」 ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、
情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする

【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う

科目 情報Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元：「オリエンテーション」 【知識及び技能】 情報について学ぶ意義を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 問題解決に役立つ情報や情報技術の利用例を考える 【学びに向かう力、人間性等】 社会における問題解決と情報について学ぶ意義を関連づけて考える	(1) 情報について学ぶ意義 (2) 問題を発見、解決するために (3) 情報社会の問題解決 (4) コミュニケーションと情報デザイン	【知識・技能】 情報について学ぶ意義を理解している 【思考・判断・表現】 情報社会における著作権侵害について理解している 問題解決に役立つ情報や情報技術の利用例を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 社会における問題解決と情報について学ぶ意義を関連づけて考えようとしている	○	○	○	5
	単元：法の重要性和意義—知的財産権 【知識及び技能】 情報社会における著作権侵害について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考える 【学びに向かう力、人間性等】 情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている	(1) 知的財産権 (2) 産業財産権 (3) 著作権 (4) 著作物 (5) 著作権者が持つ権利 (6) 著作権保護 (7) 著作権の保護と活用	【知識・技能】 情報社会における著作権侵害について理解している 【思考・判断・表現】 目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている	○	○	○	8
	単元：法の重要性和意義—個人情報 【知識及び技能】 個人情報とは何かを理解する 【思考力、判断力、表現力等】 個人を特定できる情報とは何か説明する 【学びに向かう力、人間性等】 個人情報保護法の重要性和意義について理解し、自分だけでなく他者の個人情報の取り扱いにも配慮して行動	(1) 個人情報保護法 ・個人情報について考える	【知識・技能】 個人情報とは何かを理解している 【思考・判断・表現】 個人を特定できる情報とは何か説明できる 【主体的に学習に取り組む態度】 個人情報保護法の重要性和意義について理解し、自分だけでなく他者の個人情報の取り扱いにも配慮して行動しようとしている	○	○	○	6
	単元：情報社会と情報セキュリティ 【知識及び技能】 サイバー犯罪の3分類について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 情報セキュリティを確保するための個人の取り組みについて考える 【学びに向かう力、人間性等】 情報セキュリティを確保するために、個人がすべきことについて取り組む	(1) サイバー犯罪とは (2) サイバー犯罪の分類 (3) 情報セキュリティの確保 (4) 不正なソフトウェア (5) 架空請求・ワンクリック詐欺 (6) フィッシング (7) ネットショッピング・ネットオークション詐欺	【知識・技能】 サイバー犯罪の3分類について理解できる 【思考・判断・表現】 個人を特定できる情報と個人を特定するための個人の取り組みについて考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 情報セキュリティを確保するために、個人がすべきことについて取り組もうとしている	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
2 学 期	単元：情報技術の発展による生活の変化 【知識及び技能】 ソーシャルメディアとは何か、ソーシャルメディアにどのような特徴があるか理解する 【思考力、判断力、表現力等】 日々の生活の中でソーシャルメディアにどのように関わっているか理解する 【学びに向かう力、人間性等】 他者の個人情報やプライバシー、人権を尊重してソーシャルメディアを利用しようとしている	(1) ソーシャルメディアをわたしたち (2) ソーシャルメディアの望ましい利用	【知識・技能】 ソーシャルメディアとは何か、ソーシャルメディアにはどのような特徴があるか理解できる 【思考・判断・表現】 日々の生活の中でソーシャルメディアにどのように関わっているか理解できる 【主体的に学習に取り組む態度】 他者の個人情報やプライバシー、人権を尊重してソーシャルメディアを利用しようとしている	○	○	○	5
	単元：メディアとコミュニケーション 【知識及び技能】 コミュニケーションの手段の発達について理解する メディアが発達したことにより、便利になったことと課題について考える 【学びに向かう力、人間性等】 メディアの機能を振り返り、自らの学習を調整する	(1) メディアとコミュニケーションの発達 (2) メディアの発達による課題 (3) メディアを活用して問題を解決するために	【知識・技能】 コミュニケーションの手段の発達について理解している 【思考・判断・表現】 メディアが発達したことにより、便利になったことと課題について考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 メディアの機能を振り返り、自らの学習を調整しようとしている	○	○	○	8
	単元：情報のデジタル化 【知識及び技能】 アナログとデジタルの違いについて理解する 【思考力、判断力、表現力等】 アナログとデジタルのそれぞれの利点と欠点について考える 【学びに向かう力、人間性等】 アナログとデジタルのデータを扱う身近なものを積極的に探し、理解を深める	(1) アナログとデジタル (2) コンピュータとデジタル (3) コンピュータで用いられる数の表現 (4) 文字コード (5) さまざまな文字コード体系とUnicode (6) 文字の表示と印刷	【知識・技能】 アナログとデジタルの違いについて理解している 【思考・判断・表現】 アナログとデジタルのそれぞれの利点と欠点について考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 アナログとデジタルのデータを扱う身近なものを積極的に探し、理解を深めようとしている	○	○	○	8
	単元：情報デザイン 【知識及び技能】 情報デザインの意味について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 アートと情報デザインの違いを考える 【学びに向かう力、人間性等】 情報デザインの方で問題解決に取り組む	(1) 情報デザインとは (2) 情報デザインで使われる手法 (3) 情報デザインの作成手順 (4) デザイン対象の発見	【知識・技能】 情報デザインの意味について理解している 【思考・判断・表現】 アートと情報デザインの違いを考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 情報デザインの方で問題解決に取り組もうとしている	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
3 学 期	単元：コンピュータのしくみ 【知識及び技能】 コンピュータの構成要素やデータの制御、データの流しを理解する 【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータを構成する各装置とデータの流れと制御の流れを表現し、説明する 【学びに向かう力、人間性等】 スマートフォンの内部をインターネットで調べる活動や、インターネットを確認する活動に積極的に取り組む	(1) コンピュータの構成要素 (2) コンピュータ内部の動作のしくみ (3) コンピュータと周辺機器の接続 (4) フロッピーディスク (5) OSのおおな役割、機能 (6) CPUの構成と動作のしくみ (7) メインメモリ (8) CPUのビット数とメインメモリのアドレス (9) 処理の高速化の工夫	【知識・技能】 コンピュータの構成要素やデータの制御、データの流しを理解している 【思考・判断・表現】 コンピュータを構成する各装置とデータの流れと制御の流れを表現し、説明することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 スマートフォンの内部をインターネットで調べる活動や、インターネットを確認する活動に積極的に取り組もうとしている	○	○	○	8
	単元：アルゴリズムとプログラム 【知識及び技能】 アルゴリズムの基本構造について理解する ・プログラムとデータの関係について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 基本構造を組み合わせて、アルゴリズムを構造化すること ・プログラムの中のデータ（配列）を表現したり、自分でアレンジしたりする 【学びに向かう力、人間性等】 身のまわりにあるコンピュータで処理できるような事例を自ら考え、理解する	(1) アルゴリズム (2) アルゴリズムの効率的 (3) アルゴリズムの基本構造 (4) アルゴリズムの表現方法 (5) プログラムとは (6) プログラムの構成要素 (7) プログラムとデータ (8) データ構造	【知識・技能】 ・アルゴリズムの意味やプログラムとの関係を理解している ・プログラムとデータの関係について理解している 【思考・判断・表現】 ・基本構造を組み合わせて、アルゴリズムを構造化することができる ・プログラムのデータ（配列）を表現したり、自分でアレンジしたりすることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 身のまわりにあるコンピュータで処理できるような事例を自ら考え、理解を深めようとしている	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
							合計
							70